

# 第36回助成研究発表会プログラム

2024年7月30日 都市センターホテル

	第1会場 6階-601	第2会場 6階-606	第3会場 7階-706	
9:00	9:00 受付・開場			9:00
9:30				9:30
10:00	1 大橋 秀伯 東京農工大学 2 松本 英俊 東京工業大学 3 松本 真和 日本大学		41 田中 大介 東京医科歯科大学 42 山崎 修 帝京大学 43 木内 謙一郎 慶應義塾大学 44 小豆島 健護 横浜市立大学	10:00
10:30	10:25 理工学プロジェクト研究概要説明	食品科学 25 大田原 美保 大妻女子大学 26 佐藤 瑤子 お茶の水女子大学 27 中尾 洋一 早稲田大学	医学 45 田中 真司 東京大学 46 長瀬 美樹 杏林大学 47 安藤 史頭 東京医科歯科大学 48 山本 毅士 大阪大学 49 楊 其駿 東京都医学総合研究所	10:30
10:45	4 甘利 俊太郎 東京農工大学 5 工藤 翔慈 千葉工業大学			10:45
11:00	6 前田 光治 兵庫県立大学 7 江場 宏美 東京都市大学 8 三角 隆太 横浜国立大学 9 外輪 健一郎 京都大学	食品科学 28 岡田 晋治 東京大学 29 五十嵐 麻希 女子栄養大学 30 岩井 宏暁 筑波大学 31 溝井 順哉 東京大学	医学 50 梶 博史 近畿大学 51 藤沢 治樹 藤田医科大学 52 安部 力 岐阜大学 53 竹下 徹 九州大学 54 井上 剛 長崎大学	11:00
11:30				11:30
12:00	昼休憩 (12:00~13:30)			12:00
13:30			医学プロジェクト研究概要説明	13:30
14:00	10 佐藤 浩平 関西学院大学 11 大山 克己 大阪公立大学 12 占部 城太郎 東北大学 13 久保 篤史 静岡大学 14 向井 康人 名古屋大学	食品科学 32 黒飛 知香 広島修道大学 33 笠原 紳 宮城大学 34 保川 清 京都大学 35 丸山 洋介 名寄市立大学	55 五十里 彰 岐阜薬科大学 56 内田 泰介 宮崎大学 57 加藤 沙耶香 名古屋市立大学 58 大橋 温 浜松医科大学	14:00
14:30				14:30
15:00	15 加藤 善大 東北工業大学 16 矢吹 彰広 広島大学 17 高橋(田中) 美穂 東京海洋大学 18 児玉谷 仁 鹿児島大学	食品科学 36 應本 真 高崎健康福祉大学 37 近藤 高史 近畿大学 38 中北 智哉 明治大学 39 乾 賢 北海道大学 40 小澤 貴明 大阪大学	59 西谷 友重 和歌山県立医科大学 60 大矢 進 名古屋市立大学 61 吉垣 純子 日本大学 62 樽野 陽幸 京都府立医科大学	15:00
15:30				15:30
16:00				16:00
16:15	19 尾島 由紘 大阪公立大学 20 近藤 慎一 山形大学 21 小栗 香里 日本原子力研究開発機構			16:15
16:30				16:30
17:00				17:00
17:30	22 箕田 弘喜 東京農工大学 23 南雲 亮 名古屋工業大学 24 比嘉 充 山口大学			17:30
18:00	- 17:45 終了予定 -			18:00

注1) 助成研究者氏名の前の数値は発表番号を示します。

注2) 所属は2024年3月現在



## 第1会場(601)理工学分野

発表 番号	時刻	課題名	助成研究者(所属)	
一般公募研究(理工学分野)				
1	9:30 - 9:45	製塩排水から高濃度Mg <sup>2+</sup> を回収する非膨潤ビニルポリマー膜の性能調査と薄膜化	大橋 秀伯	(東京農工大学)
2	9:45 - 10:00	イオン交換膜の高性能化に向けたロバスト性と通気性に優れたナノファイバー多孔質薄膜基材の開発	松本 英俊	(東京工業大学)
3	10:00 - 10:15	製塩プロセスにおけるCO <sub>2</sub> の回収・有効利用技術の構築-供給気泡径と液相組成による炭酸塩の析出領域と結晶品質の体系化-	松本 真和	(日本大学)
プロジェクト研究(理工学分野)				
	10:25 - 10:30	プロジェクト研究概要説明	滝山 博志	プロジェクトリーダー
4	10:30 - 10:45	微結晶添加による成長促進現象の夾雑イオン存在下での解析	甘利 俊太郎	(東京農工大学)
5	10:45 - 11:00	高懸濁および夾雑イオン存在下での食塩の凝集現象と粒子群純度低下の定量評価	工藤 翔慈	(千葉工業大学)
6	11:00 - 11:15	連続工業晶析操作で得られる結晶粒子群の粒度と純度の関係に関する基礎研究	前田 光治	(兵庫県立大学)
7	11:15 - 11:30	食塩晶析過程における固液界面近傍での夾雑イオン分布と食塩の形態のX線分析	江場 宏美	(東京都市大学)
8	11:30 - 11:45	流体剪断力が食塩蒸発晶析装置での晶析現象に与える影響	三角 隆太	(横浜国立大学)
9	11:45 - 12:00	高懸濁状態における連続晶析装置の最適設計および操作	外輪 健一郎	(京都大学)
一般公募研究(理工学分野)				
10	13:30 - 13:45	超高効率海水淡水化を志向したフッ素化ナノチューブの固相合成法開拓	佐藤 浩平	(関西学院大学)
11	13:45 - 14:00	野菜類を利用した海水淡水化システムの開発	大山 克己	(大阪公立大学)
12	14:00 - 14:15	汽水性動物プランクトンに対する塩分と農薬の共役的効果に関する研究	占部 城太郎	(東北大学)
13	14:15 - 14:30	気候変動や人間活動に伴うブルーカーボン脆弱性の定量評価	久保 篤史	(静岡大学)
14	14:30 - 14:45	海洋汚染防止のための船舶用油水分離機に搭載する超精密油滴合一材の開発	向井 康人	(名古屋大学)
一般公募研究(理工学分野)				
15	14:55 - 15:10	仙台湾の海水を用いたステンレス鋼の酸素発生陽極を用いた電気防食の検討	加藤 善大	(東北工業大学)
16	15:10 - 15:25	ナノファイバーネットワーク構造を有する高耐食自己修復コーティングの開発	矢吹 彰広	(広島大学)
17	15:25 - 15:40	海水中のFe(II)とFe(III)の分別定量～さらなる海の豊かさの評価～	高橋(田中) 美穂	(東京海洋大学)
18	15:40 - 15:55	海水中の硝酸イオン・亜硝酸イオンの簡易で高感度な測定システムの開発	児玉谷 仁	(鹿児島大学)
一般公募研究(理工学分野)				
19	16:05 - 16:20	リン酸化酵母を用いた環境水中からのレアアースの選択的回収	尾島 由紘	(大阪公立大学)
20	16:20 - 16:35	ハロゲン化リチウムの高濃度かつ選択的な溶媒抽出剤の設計と合成	近藤 慎一	(山形大学)
21	16:35 - 16:50	医療用Ac-225製造に向けた海水中ラジウムの回収技術の開発	小栗 香里	(日本原子力研究開発機構)
一般公募研究(理工学分野)				
22	17:00 - 17:15	環境制御型電子顕微鏡法による溶液中でのNaCl結晶成長の観察	箕田 弘喜	(東京農工大学)
23	17:15 - 17:30	3成分間のマイクロ相互作用に着目した逆浸透膜の素材設計	南雲 亮	(名古屋工業大学)
24	17:30 - 17:45	新規凹凸構造イオン交換膜を用いた高効率塩濃度差エネルギー変換システムの開発(II)	比嘉 充	(山口大学)



## 第2会場(606)食品科学分野

発表 番号	時刻	課題名	助成研究者(所属)	
一般公募研究(食品科学分野)				
25	10:00 - 10:15	野菜への塩味付与に真空包装処理を利用した新規調理法に関する研究	大田原 美保	(大妻女子大学)
26	10:15 - 10:30	加熱調理中の葉茎菜類中への食塩拡散過程のシミュレーション	佐藤 瑤子	
27	10:30 - 10:45	アミノ酸ハイブリッド型食塩が発酵食品成分組成・生物活性プロファイ イルに与える影響に関する研究	中尾 洋一	(早稲田大学)
一般公募研究(食品科学分野)				
28	11:00 - 11:15	バイオマーカーによるマグネシウム摂取不足の評価システム構築	岡田 晋治	(東京大学)
29	11:15 - 11:30	塩味嗜好性と塩味感受性の塩分摂取量への影響	五十嵐 麻希	(女子栄養大学)
30	11:30 - 11:45	マンノース添加塩水栽培による成熟早期にビタミンCを最大蓄積する トマト栽培技術の確立	岩井 宏暁	(筑波大学)
31	11:45 - 12:00	塩ストレスによるトマトの高糖度化における「濃縮効果」にかかわる 分子機構の解明	溝井 順哉	(東京大学)
一般公募研究(食品科学分野)				
32	13:30 - 13:45	にがりを応用した新発酵漬物の基盤的解析	黒飛 知香	(広島修道大学)
33	13:45 - 14:00	酵母のHkrlpによる新奇な高塩濃度環境応答の仕組みと高耐塩性酵母 の分子育種	笠原 紳	(宮城大学)
34	14:00 - 14:15	構造解析に基づいたコラゲナーゼとキシラナーゼへの耐塩性の付与	保川 清	(京都大学)
35	14:15 - 14:30	食塩水のうがいによって誘導される唾液抗菌性タンパク質の同定	丸山 洋介	(名寄市立大学)
一般公募研究(食品科学分野)				
36	14:45 - 15:00	高濃度の塩の受容に関わる味細胞の分化機構の解析	應本 真	(高崎健康福祉大学)
37	15:00 - 15:15	塩による甘味増強作用の検証	近藤 高史	(近畿大学)
38	15:15 - 15:30	苦味受容体の高濃度塩味受容機構解析	中北 智哉	(明治大学)
39	15:30 - 15:45	塩味嗜好学習に関わる神経回路の同定	乾 賢	(北海道大学)
40	15:45 - 16:00	塩味とうま味の相乗作用を生み出す全脳神経回路の解明	小澤 貴明	(大阪大学)



### 第3会場(706)医学分野

発表 番号	時刻	課題名	助成研究者(所属)	
一般公募研究(医学分野)				
41	9:30 - 9:45	塩の美味しさを高める神経基盤の解明	田中 大介	(東京医科歯科大学)
42	9:45 - 10:00	オートファジー制御分子による血圧調節と臓器老化防御機構の分子基盤の解明	山崎 修	(帝京大学)
43	10:00 - 10:15	塩分摂取のタイミングと概日血圧リズム	木内 謙一郎	(慶應義塾大学)
44	10:15 - 10:30	高血圧における皮膚組織レニン-アンジオテンシン系とナトリウム蓄積の病態生理学的意義	小豆島 健護	(横浜市立大学)
一般公募研究(医学分野)				
45	10:45 - 11:00	塩分負荷が脾臓を介して急性腎障害に与える影響の解明	田中 真司	(東京大学)
46	11:00 - 11:15	食塩感受性高血圧の腎線維化におけるメカノチャネルPiezo2の役割	長瀬 美樹	(杏林大学)
47	11:15 - 11:30	腎臓尿細管におけるLRBAを介したナトリウム再吸収機構の解明	安藤 史頭	(東京医科歯科大学)
48	11:30 - 11:45	Calcioprotein particle (CPP) とメガリンに着目した、マグネシウムによる腎不全進行抑制の機序解明	山本 毅士	(大阪大学)
49	11:45 - 12:00	塩によるDNA損傷誘導と細胞応答機構、その癌化への関与に関する研究	楊 其駿	(東京都医学総合研究所)
プロジェクト研究(医学分野)				
	13:30 - 13:35	プロジェクト研究概要説明	森田 啓之	プロジェクトリーダー
50	13:35 - 13:50	低ナトリウム血症による筋・骨関連フレイル病態に関する研究	梶 博史	(近畿大学)
51	13:50 - 14:05	慢性低ナトリウム血症による精神症状のメカニズムの解明とその治療法の開発	藤沢 治樹	(藤田医科大学)
52	14:05 - 14:20	塩分摂取が神経-免疫系を介する誤嚥性肺炎の軽減効果に与える影響の解明	安部 力	(岐阜大学)
53	14:20 - 14:35	食塩摂取量と口腔常在微生物叢および口腔の健康との関連についての疫学的検討	竹下 徹	(九州大学)
54	14:35 - 14:50	神経系-免疫系を介した塩分感受性高血圧制御メカニズムの解明	井上 剛	(長崎大学)
一般公募研究(医学分野)				
55	15:05 - 15:20	老化による皮膚セラミド産生の低下に対するマグネシウムの改善効果	五十里 彰	(岐阜薬科大学)
56	15:20 - 15:35	高血圧合併2型糖尿病に対する現実的な減塩食事療法の多面的効果の検証	内田 泰介	(宮崎大学)
57	15:35 - 15:50	1日採取尿を利用した子どもの正確な塩分摂取量評価法の開発	加藤 沙耶香	(名古屋市立大学)
58	15:50 - 16:05	食塩摂取量をを用いた減塩指導が、血液透析患者の透析間体重増加を抑制し、透析前血圧を低下させ、透析低血圧症の発症を減少させるかの前向き介入研究	大橋 温	(浜松医科大学)
一般公募研究(医学分野)				
59	16:20 - 16:35	K <sup>+</sup> チャネル制御因子NCS-1の神経障害時における痛み緩和への役割と関連シグナルの解明	西谷 友重	(和歌山県立医科大学)
60	16:35 - 16:50	がん免疫抑制細胞におけるがん微小環境に応じたカリウムチャネルの機能・発現調節の意義解明	大矢 進	(名古屋市立大学)
61	16:50 - 17:05	塩味閾値および塩味への嗜好に対する唾液成分の影響	吉垣 純子	(日本大学)
62	17:05 - 17:20	受容細胞のトランスクリプトームデータを起点としたナトリウム味の末梢および中枢機構に関する研究	樽野 陽幸	(京都府立医科大学)

